

事務事業マネジメントシート(平成23年度実績と平成24年度計画)

平成24年 7月 4日 更新

事務事業名		防犯協会参画事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	総務部	課長名	中島正剛
	施策	2	防犯対策の推進			所属課	総務課	担当者名	小山可愛
	基本事業	8	防犯意識の高揚			所属班	交通防災班	(内線)	1223
予算科目	会計一般	款 2	項 1	目 4	事業連番 10034	法令根拠	大津地区防犯協会連合会会則		成果優先度評価結果 : ④ コスト削減優先度評価結果 : ⑨
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 23年度で終了 <input type="checkbox"/> 23年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	・防犯思想の普及徹底を図り、犯罪のない明るい郷土を建設することを目標とした県防犯協会の活動に参画する事業。防犯思想の普及徹底を図り、犯罪のない明るい郷土を建設することを目的に協会が発足。窃盗、盗難等の事件が増え、協会の啓発の重要性が増している。
【業務の流れ】	・負担金の支払い。 ・防犯協会が行う事業への支援。
【主な予算費目】	・負担金補助及び交付金
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	・特になし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
①手段(主な活動) 23年度実績(23年度に行った主な活動) (DO)	24年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
・負担金の支払い。 ・防犯協会が行う事業への支援。	・負担金の支払い。 ・防犯協会が行う事業への支援
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア:協会が行う事業数	・人口、世帯数の増加による負担金の増
イ:	
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位)
・市民	→ ア:市民 人
	→ イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位)
・当協会の活動を通して、防犯意識を高める。	→ ア:防犯パトロール団体数 団体
	→ イ:
*③成果指標設定の理由と24年度目標値設定の根拠	
・市民の防犯意識が高まったかどうかを判断する材料として、自主防犯パトロール団体の数を考えた。21年度において新規団体が増えたので、22年度以降の目標値については2団体増を見込んだが、実績は新規団体の結成は無く24年度の成果指標を現行のプラス2団体とした。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2)各指標・総事業費の推移		単位	21年度実績(決算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	23年度実績(決算)	24年度目標(当初予算)	25年度予定	26年度見込	27年度見込
①	活動指標	ア 件 イ	0	0	14	25	14	0	0	0
②	対象指標	ア 人 イ	0	0	56,281	56,638	56,829	57,377	57,925	58,474
③	成果指標	ア 団体 イ	25	25	29	25	27	0	0	0
投資入費量	事業内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	(A)事業費計	千円	2,856	2,713	2,751	2,751	2,793	2,843	2,893	2,943
	(A)のうち指定経費	千円	2,856	2,713	2,751	2,751	2,793	2,843	2,893	2,943
(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	
人件費	正規職員従事人数	人	4	3	4	2	2	2	2	2
	延べ業務時間	時間	184	252	184	102	102	102	102	102
	(B)人件費計	千円	732	1,038	758	411	420	420	420	420
トータルコスト(A)+(B)		千円	3,588	3,751	3,509	3,162	3,213	3,263	3,313	3,363

事務事業名	防犯協会参画事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	----------	-----	-----	-----	-----

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は23年度の後評価、ただし複数年度事業は23年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①23年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②24年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ・現在のところ新たな団体の結成の動きはないが、働きかけを行うことにより目標達成に努めたい。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ・自主防犯団体未結成の地区はまだ多いため、働きかけを行うことで向上の余地はある。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ・本協会の業務を支援するのは、本事業のみである。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ・負担金のみの事業費である。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ・負担金の支払事務、協会事業への支援であり、削減の余地はない
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ・市内全域の防犯に関する協会の業務を支援するもので、公平である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ・負担金の支払い、協会事業の啓発については、行政の役割である。

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

<ul style="list-style-type: none"> <li>・負担金の支払い。</li> <li>・防犯協会が行う事業への支援。</li> </ul>
--

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		○																			
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						